

手順名		必要なパッケージ一覧は以下になります。									
HA構成(Cobbler)		https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Learn ja/ITA-online-install ja.pdf 3.14 環境構築 (9/10) のライブラリ概要<Mariadb、Ansible> 以外に含まれているもの Cobbler									
※ 設定・備考にあるバージョン(x.x.x)は、インストールするITAバージョンに読み替えてください。 また、(ITAインストール先ディレクトリ名)、(外部ストレージサーバのIPアドレス)、(Cobblerサーバのホスト名)などの文字はインストールする環境に合わせて適宜読み替えてください。											
No.	目的	目的						設定	備考		
		共通	メニュー作成	ホストグループ	Ansible	Cobbler	Terraform				
ITAインストール資材展開											
1	ITAのインストール資材を展開する					●		インストール資材展開先にITA資材 exastro-it-automation- x.x.x .tar.gzを配置してください。 cd / (インストール資材展開先) ls -l exastro-it-automation- x.x.x .tar.gz	インストール資材の展開先は、どのディレクトリでも問題ありません。 オンラインの場合は以下のコマンドで取得してください。 curl -OL https://github.com/exastro-suite/it-automation/releases/download/v x.x.x /exastro-it-automation- x.x.x .tar.gz ※v1.10.1以降は以下のコマンドです。 curl -OL https://github.com/exastro-suite/it-automation/releases/download/v x.x.x _tag/exastro-it-automation- x.x.x .tar.gz		
2								ITAインストール資材を展開してください。 tar xzf exastro-it-automation- x.x.x .tar.gz			
3								ITAインストールディレクトリを設定します。 find it-automation- x.x.x -type f xargs -l{} sed -i -e "s:%%%%ITA_DIRECTORY%%%/ (ITAインストール先ディレクトリ):g" {}			
yum-utilsインストール											
4	【CentOS7、RHEL7の場合】 yum-utilsをインストールする					●		以下のパッケージをインストールしてください。 yum-utils	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y yum-utils		
PHPインストール											
5	PHPをインストールする					●		以下のパッケージをインストールしてください。 php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php-mysqldb php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-gd python3 php-devel libyaml libyaml-devel make sudo crontabs	オンラインの場合は以下のコマンドでリポジトリを有効にしてください。 【CentOS7、RHEL7の場合】 yum install -y http://rpms.remirepo.net/enterprise/remi-release-7.rpm yum-config-manager --enable remi-php72 【CentOS8、CentOS Stream8、RHEL8の場合】 リポジトリは追加しません オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php-mysqldb php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-gd python3 php-devel libyaml libyaml-devel make sudo crontabs		
6	PEARライブラリをインストールする					●		pear install / (インストール資材展開先) /ita_install_package/ext_files/pear/HTML_AJAX-0.5.8.tgz			
7	HTML_AJAX-betaの設定を行う					●		ln -s /usr/share/pear-data/HTML_AJAX/js /usr/share/pear/HTML/js			
8	php-yamlをインストールする					●		以下のパッケージをインストールしてください。 php-yaml	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 pecl channel-update pecl.php.net echo "" pecl install YAML		
9	PhpSpreadsheet(v1.8.0)をインストールする					●		以下のディレクトリを作成してください。 mkdir -p /usr/share/php/vendor			
10								PhpSpreadsheet(v1.8.0)パッケージを/usr/share/php/vendorディレクトリにインストールしてください。	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 curl -sS https://getcomposer.org/installer php -- --install-dir=/usr/bin /usr/bin/composer.phar require "phpoffice/phpspreadsheet":1.18.0 mv vendor /usr/share/php/		
PHPの設定											
11	【CentOS7、RHEL7の場合】 php.iniを設定する					●		cp -p / (インストール資材展開先) /it-automation- x.x.x /ita_install_package/ext_files_for_CentOS7.x/etc/php.ini /etc/			
12	【CentOS8、CentOS Stream8、RHEL8の場合】 php.iniを設定する					●		cp -p / (インストール資材展開先) /it-automation- x.x.x /ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc/php.ini /etc/			
13	【CentOS8、CentOS Stream8、RHEL8の場合】 www.confを設定する					●		cp -p / (インストール資材展開先) /it-automation- x.x.x /ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc_php-fpm.d/www.conf /etc/php-fpm.d/			

No.	目的	目的							設定	備考	
		共通	メニュー作成	ホストグループ	Ansible	Cobbler	Terraform	CI/OD for IaC			
ITAインストール											
14	インストール先ディレクトリ作成					●			mkdir -p /(ITAインストール先ディレクトリ)	※ITAインストール先ディレクトリの親ディレクトリ全てに「その他のユーザ」の実行権限を与えてください。	
15	data_relay_storageディレクトリ作成					●			mkdir /(ITAインストール先ディレクトリ)/data_relay_storage		
16	共有ディレクトリを設定する					●			以下の様に外部ストレージの共有ディレクトリとの共有設定を行ってください。		
									Cobblerサーバの共有ディレクトリ		外部ストレージの共有ディレクトリ
									/(ITAインストール先ディレクトリ)/data_relay_storage		/(任意の共有用ディレクトリ)/data_relay_storage
17	ITA資材配置					●			cp -rp /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-contents/ita-root /(ITAインストール先ディレクトリ)/.		
18	ITA設定ファイル配置					●			cp -rp /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-confs /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/confs		
19	ITAで使用するディレクトリ作成					●			/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/create_dir_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつディレクトリを作成してください。 mkdir -p /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)		
20	権限を変更する(755)					●			/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/755_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。 chmod 755 /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)		
21	権限を変更する(777)					●			/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/777_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。 chmod 777 /(ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)		
22	backyardの設定ファイルのリンクを作成する					●			ln -s /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/confs/backyardconfs/ita_env /etc/sysconfig/ita_env		
23	cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のbackyard処理のサービスファイルをコピーする					●			cp -p /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/backyards/cobbler_driver/*.service /usr/lib/systemd/system/.		
24	cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のサービスの常駐設定と起動を行う					●			systemctl enable ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler systemctl enable ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler systemctl start ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler systemctl start ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler		
hostsの設定											
25	/etc/hostsの設定					●			vi /etc/hosts 以下の内容を追記してください。 127.0.0.1 (Cobblerサーバーのホスト名)		
Cobblerインストール											
26	Cobblerをインストールする					●			Cobbler開発元のドキュメント等を参考にインストールしてください。		